

<h1>外形図</h1>	<h2>DLF2</h2> <p>RS-232-C 用 アスキー通信インタフェース</p>	<h3>M-Bus 製品</h3>
--------------	---	-------------------

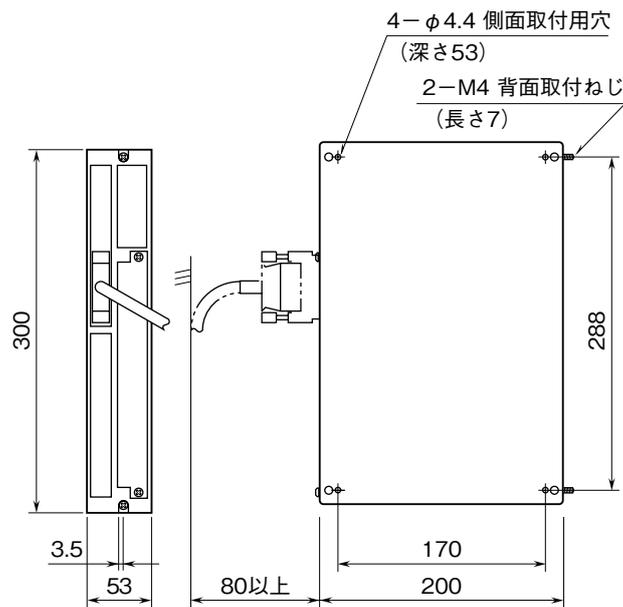
特記事項

---



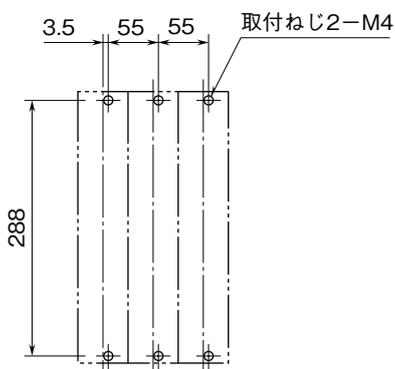
---

外形寸法図 (単位: mm)

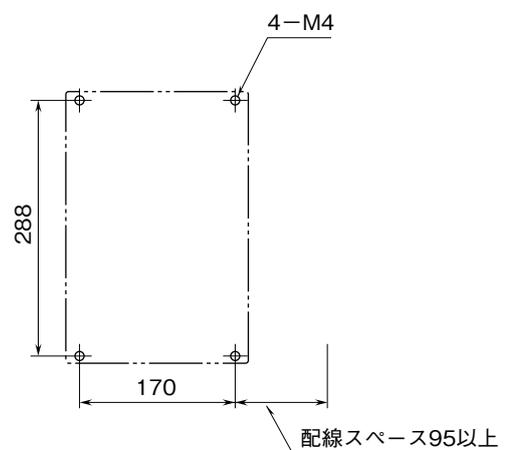


取付寸法図 (単位: mm)

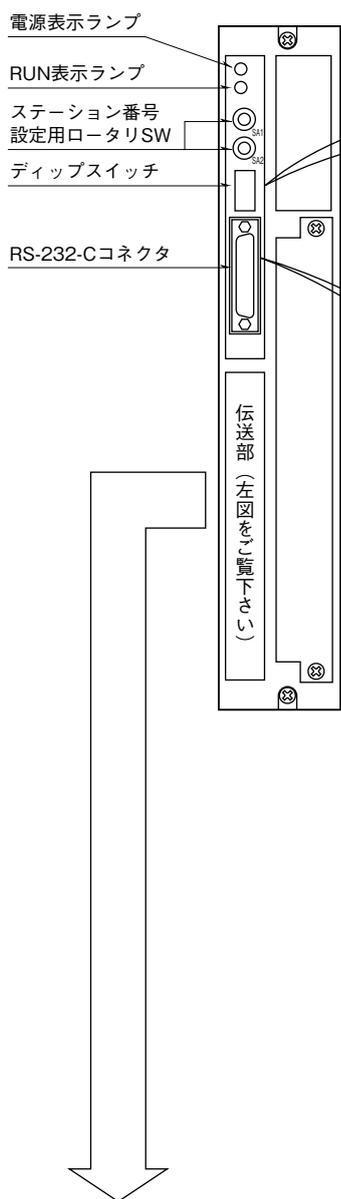
■ 本体直付けの場合



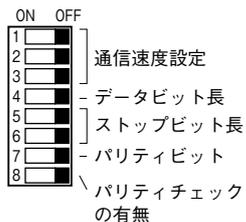
■ 側面取付の場合 (端子台右側するとき)



## 前面パネル図



### ●ディップスイッチの設定



スイッチ番号	通信速度 (bps)						
	300	600	1200	2400	4800	9600	19200
1	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
2	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
3	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF

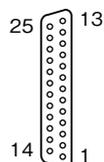
スイッチ番号	7ビット	8ビット
4	OFF	ON

スイッチ番号	1	2
5	OFF	ON
6	OFF	OFF

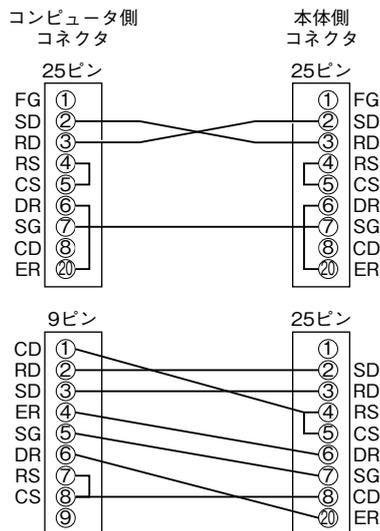
スイッチ番号	奇数	偶数
7	ON	OFF

スイッチ番号	なし	あり
8	OFF	ON

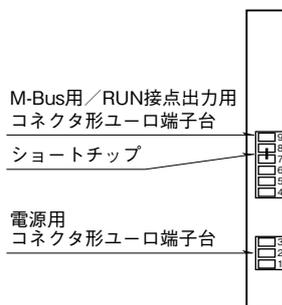
### Dサブコネクタピン番号



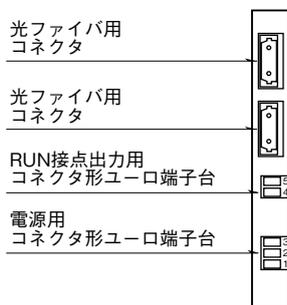
### ・RS-232-Cの接続例



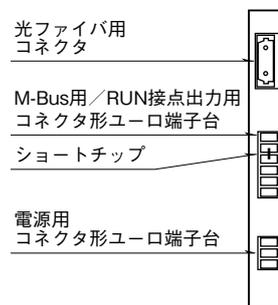
### ●より対線用



### ●光ファイバ用

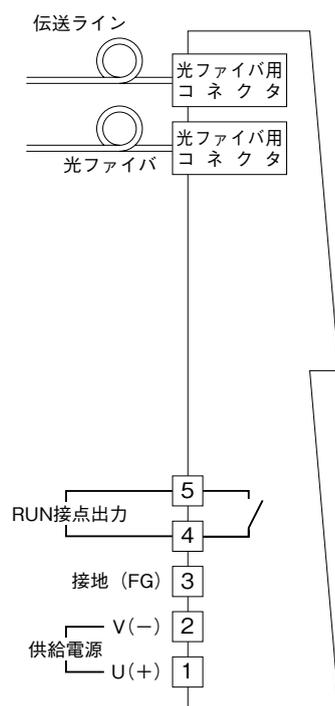


### ●より対線—光ファイバ用

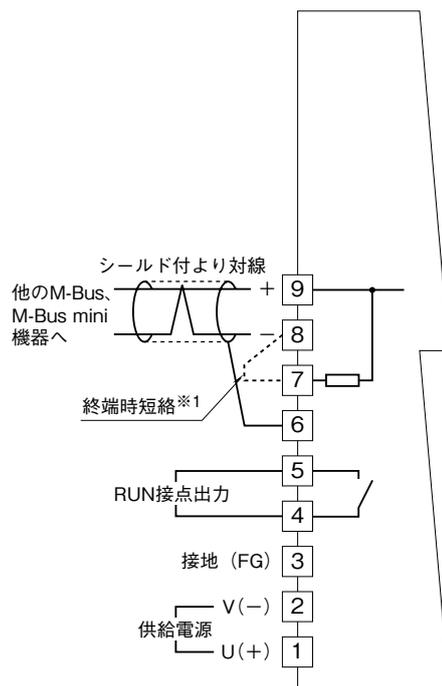


## M-Bus・電源部端子接続図

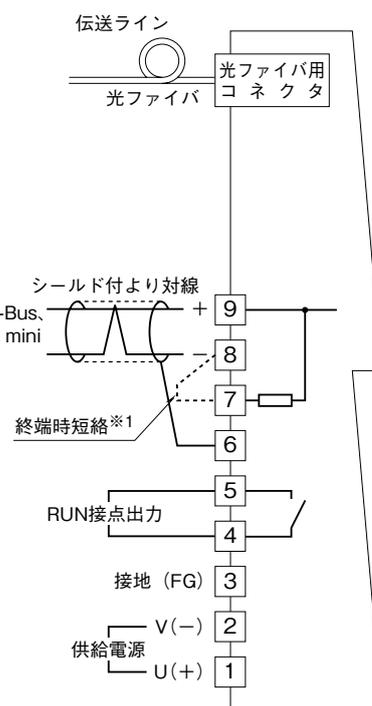
## ■光ファイバ用



## ■より対線用



## ■より対線—光ファイバ用



※1、より対線の伝送ラインが終端の場合は(=渡り配線がない場合)、端子7、8間を付属のショートチップ(または配線)で短絡して下さい。  
 ユニットが伝送ラインの途中に配線されているときは、端子7、8間のショートチップをはずして下さい。